

市民参加型まちづくり1%システム（令和8年度2次募集） 審査結果 【一般部門】

事業 番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)
						合計得点 (平均)	基準に満たない 審査項目		
1	継続	弘前市歌人連盟	「第6回 小・中・高生ひろさき短歌大会」	小・中・高校生を対象として「弘前」及び「自由」をテーマとした短歌を募集する短歌大会と、小学生、中学生、高校生、一般を対象とした出張短歌講座、弘前公園内を散策し、自由に短歌を詠む弘前公園吟行会を実施する。子どもたちや学生の若い感性と視点から地域の魅力を再認識・発信し、短歌人口の増加につなげる。	405,000	84.4		○	405,000
2	継続	岩木山観光協会	岩木山エコプロジェクト	岩木山の美しい環境を守るため、岩木山麓での不法投棄の収集活動、エコ勉強会を開催するほか、ポスターやチラシ配布などの啓発活動に力を入れることにより、弘前市民の環境問題に対する意識の向上とエコ活動の浸透を図る。	301,000	86.5		○	301,000
3	継続	こぎんフェス実行委員会	第12回こぎんフェス	津軽地方に古くから伝わる「こぎん刺し」文化を発信し、観光客に知ってもらうことや、市民にこぎん刺しをより一層周知し、こぎん文化を醸成することを目的に「こぎんフェス」を開催する。こぎんの展示やワークショップを行い、こぎんへの理解や関心をさらに深めてもらうきっかけを作る。	313,000	77.2		○	313,000
4	継続	Kirschbaum（キルシュバウム）	消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼう！『きみとタノシの一曰すころく』」	小学校低学年の児童と保護者を対象に、教材を使いながら消費者教育講座を行う。子どもと保護者が一緒に生活を振り返りながら、消費生活の知識や「見えないお金」を含めた金銭管理について学ぶ機会を提供する。	90,000	73.7		○	90,000
5	継続	NPO法人harappa	「harappa 放課後子ども美術室」	小学校の図画工作の授業の減少や文化部系の部活動の減少により、児童が美術に触れる機会が減少していることから、放課後や夏休み期間中の小学生を対象に、美術に触れるワークショップを開催し、自己表現の楽しさに気づく機会を提供する。	294,000	79.2		○	294,000
6	継続	弘前市民俗芸能保存連合会	第4回 日本・台湾友好音楽祭	津軽三味線をはじめとする弘前市の郷土芸能を軸に、台湾との双方向の文化交流を推進し、市民が自分たちの地域の文化の価値を再認識するとともに、異文化を身近に感じられる環境を創出することを目的に、台湾の伝統楽器である月琴と津軽三味線をメインとした音楽祭を開催する。また、台湾月琴民謡協会の方を講師としたワークショップを開催し、多くの市民のみなさんに台湾文化に触れていただく機会を創出する。	500,000	70.8		○	500,000
7	継続	弘前市テニス協会	みんなでテニス	日本のトッププロによるテニス教室を開催することにより、テニス未経験者はテニスの楽しみを知り、経験者はプロの優れた技術に直接触れ、新たな目標と技術向上を目指す。また、テニスを普及することで愛好者を増やし、健康寿命を長くすることで「健康都市弘前」のリーディングプロジェクトの一つである“ひとの健康（すべての市民が長生きできるまちづくり）”に貢献する。	217,000	77.5		○	217,000
8	継続	不登校を支える親の会	不登校の子に関わる保護者、学校関係者、その他へ向けた講演会の開催	不登校の子どもに関わる保護者や学校関係者、地域住民に向けて、不登校経験から活動を持ってきたジャーナリストの講演会を実施する。不登校の子ども達を見守る大人達に不登校のことを良く知ってもらい、自分らしく生きる居場所づくりについて考えるきっかけとしていく。	388,000	79.6		○	388,000
9	継続	十面沢お山の会	十面沢お山の会（お山参詣）	十面沢地区で、五穀豊穡を祈願する伝統行事として行われてきたお山参詣を実施する。準備段階からお山参詣への参加を地域に呼び掛けるほか、次世代にこの行事を継承していくためにも、子どもたちを巻き込み、囃子の練習や旗づくりに参加してもらうなどして地域の活性化につなげる。	352,000	82.9		○	352,000
10	継続	特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会	みんなのウォークラリー大会 城下町 弘前らしさを見つけながら歩こう！	楽しく健康づくりをするきっかけにしてもらうことや、郷土への関心・愛着を育むため、コマ図という地図を見ながらまちを歩く、ウォークラリー大会を開催する。	145,000	70.8		○	145,000
11	継続	HHDR	土手町リバイバル	土手町の情報や魅力を知ってもらうこと、土手町を歩いてもらうきっかけづくりをすることを目的として、スタンプラリー及びあかつきの会の協力のもと郷土料理の豆腐団子を作り、ねぶた時期とまちなかピクニックで屋台を出店し販売する。さらに、商品提供時には、学生たちが自作する土手町の魅力が掲載されたチラシを渡し土手町の活性化につなげる。	153,000	83.1		○	153,000

市民参加型まちづくり1%システム（令和8年度2次募集） 審査結果 【一般部門】

事業 番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)
						合計得点 (平均)	基準に満たない 審査項目		
12	継続	子育てサロン nijiro coto	親子参加型子育てサロン nijiro coto	弘前で子育てをしている家族・親子を対象とした月1回の子育てサロンを開催する。子育てを応援している団体等と連携したイベントを実施したあとに参加者たちの「お茶っこタイム」を設け、敷居の低い相談先となることで、子育てに前向きで充実感を持つ母親を増やし、より子育てしやすい街の実現を目指す。	267,000	79.7		○	267,000
13	継続	十腰内お山の会	十腰内地区お山参詣実施事業	市内でも有数のりんご生産地の十腰内地区で、五穀豊穡を祈願する伝統行事であり、約30年前から行われてきたお山参詣を実施する。参加者が減少傾向にあることから、地域住民が再び集まって交流する機会をつくり、更なる地域の活性化につなげる。	110,000	83.3		○	110,000
合計				13事業（新規0事業 継続13事業）	3,535,000	—	採択 13 事業 不採択 0 事業	—	3,535,000

※スタート部門を活用したことがある場合は、継続事業となります。